

大田区災害医療フォーラム

～ 大災害時に大切な命と健康を守るヒントが見つかります ～

平成29年9月9日(土) 救急の日

参加費
無料

午後2時～午後6時 (開場・展示:午後2時～, フォーラム:午後3時～)

会場 片柳学園 (東京工科大学・日本工学院専門学校)
蒲田キャンパス 3号館 地下1階 大講義室
(大田区西蒲田5-23-22) 定員 500 名程度

プログラム

14:00～ 開場

防災展示 ・車輪付き担架 試乗会
・日本赤十字社
・矢口消防署

15:00 開会あいさつ

松原 忠義 大田区長

15:05～ 講演会

災害時医療救護の専門家による講演会

- 東邦大学医療センター大森病院
副院長 吉原 克則 氏
- 富山大学付属病院災害・救命センター
センター長 奥寺 敬 氏
- 福島県立医科大学災害医療総合学習センター
副センター長 熊谷 敦史 氏
- 日本 DMAT
事務局長 小井土 雄一 氏

16:25～ 休憩

16:35～ 大田区における災害時医療の取り組み

16:45～ パネルディスカッション

首都直下地震に立ち向かう

災害時医療体制の構築に向けて

- コーディネーター
大森赤十字病院
医療社会事業部長 松本 賢芳 氏
- パネリスト
講演者 4名
大田区 総務部 危機管理室長

17:50 閉会あいさつ

清水 耕次 大田区副区長

◆主催 大田区

◆問い合わせ先

大田区 健康政策部 健康医療政策課 地域医療政策担当 (災害時医療)

電話 03-5744-1264 FAX 03-5744-1523 メール hokenjo@city.ota.tokyo.jp

■講演者・コーディネーター紹介



○吉原 克則 (よしはら かつのり) 氏

東邦大学医療センター大森病院 副院長
東邦大学医療センター大森病院 救急・災害総括部部長
東京都地域災害医療コーディネーター (区南部)



○奥寺 敬 (おくでら ひろし) 氏

富山大学付属病院副院長・医療安全室長 災害救命センター長
国立大学法人富山大学大学院医学薬学教育部 危機管理医学救急・災害医学教授
長野オリンピック冬季競技大会医療救護ディレクター



○熊谷 敦史 (くまがい あつし) 氏

福島県立医科大学災害医療総合学習センター 副センター長
東日本大震災後の福島第一原子力発電所事故に文部科学省からの要請を受けて
長崎大学から放射線医療チームとして福島県に派遣された。



○小井土 雄一 (こいど ゆういち) 氏

独立行政法人国立病院機構災害医療センター
臨床研究部長・救命救急センター長
厚生労働省医政局災害対策室 DMAT 事務局 事務局長



○松本 賢芳 (まつもと まさよし) 氏

日本赤十字社東京都支部大森赤十字病院 医療社会事業部部長
日赤災害医療コーディネーター
大田区災害医療コーディネーター

■会場へのアクセス



片柳学園 蒲田キャンパス
(東京工科大学・日本工学院専門学校)

3号館 地下1階 大講義室

〒144-8655

大田区西蒲田5-23-22

蒲田駅西口より徒歩2分

**※会場には、駐車場及び駐輪場がございません。
公共交通機関をご利用ください。**